2015 年度 第 6 回 洛和会音羽病院治験審査委員会 会議の記録の概要

2015年9月10日(木)16:00~16:35 開催日時 開催場所 洛和会本部棟 会議室 10 出席委員名 | 土谷美知子(副委員長:委員長代行)、武田亮二、三浦誠、戸野直樹、橋本靖弘、 服部康夫、高山明、堀和幸

議題及び審【審議事項】

議結果を含 議題①

の概要

む主な議論 日本イーライリリー株式会社の依頼によるアルツハイマー型認知症患者に対する抗ア ミロイドベータ抗体LY2062430の有効性および安全性を検討する継続試験

> 治験依頼者から報告された重篤な副作用等の安全性情報に基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。

<審議結果:承認>

議題②

ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による心筋梗塞後の患者を対象とした ACZ885 の第Ⅲ相試験

治験依頼者から報告された重篤な副作用等の安全性情報に基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。

<審議結果:承認>

議題(3)

第一三共株式会社の依頼による虚血性脳血管障害患者を対象とした CS-747S (プラスグ レル塩酸塩) の第Ⅲ相試験

治験依頼者から報告された重篤な副作用等の安全性情報に基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。

<審議結果:承認>

議題(4)

MSD株式会社の依頼によるMK-8931の第Ⅱ/Ⅲ相試験

治験依頼者から報告された重篤な副作用等の安全性情報に基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。

<審議結果:承認>

実施医療機関での治験期間が 1 年を経過するため、治験を継続して行うことの妥当 性について審議した。

<審議結果:承認>

議題(5)

MSD株式会社の依頼によるアルツハイマー型認知症による健忘型軽度認知障害患者を対象とした第Ⅲ相二重盲検比較試験

治験依頼者から報告された重篤な副作用等の安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

<審議結果:承認>

実施医療機関での治験期間が 1 年を経過するため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

<審議結果:承認>

議題⑥

アストラゼネカ株式会社の依頼による末梢動脈疾患患者を対象としたチカグレロルの 第Ⅲ相試験

治験依頼者から報告された重篤な副作用等の安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

<審議結果:承認>

治験薬概要書、プラビックス錠添付文書の変更に基づき、引き続き治験を実施する ことの妥当性について審議した。

<審議結果:承認>

議題(7)

アッヴィ合同会社の依頼による糖尿病性腎症患者を対象としたABT-627の第Ⅲ相試験

治験依頼者から報告された重篤な副作用等の安全性情報に基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。

<審議結果:承認>

議題⑧

バイエル薬品株式会社の依頼による BAY85-3934/16208 の第 Ⅱ 相試験

治験依頼者から報告された重篤な副作用等の安全性情報に基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。

<審議結果:承認>

議題⑨

バイエル薬品株式会社の依頼による BAY85-3934/16209 の第Ⅱ相試験

治験依頼者から報告された重篤な副作用等の安全性情報に基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。

<審議結果:承認>

議題(10)

ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による急性心不全患者を対象とした RLX030 の 第皿相試験

治験依頼者から報告された重篤な副作用等の安全性情報に基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。

<審議結果:承認>

議題⑪

グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼によるCOPD患者を対象としたGSK2834425 (フルチカゾンフランカルボン酸エステル/ウメクリジニウム/ビランテロールトリフェニル酢酸) の第Ⅲ相試験

治験依頼者から報告された重篤な副作用等の安全性情報に基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。

<審議結果:承認>

議題(12)

セレンの補充を必要とする患者を対象とした FPF3400 の長期投与試験 — 多施設共同オープン試験—

治験依頼者から報告された研究報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

<審議結果:承認>

議題(13)

左室駆出率が低下した日本人慢性心不全患者を対象とした LCZ696 の第Ⅲ相試験

治験依頼者から報告された重篤な副作用等の安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

<審議結果:承認>

議題14

パーキンソニズムを伴うレビー小体型認知症患者を対象とした AD-810N の検証的試験 〔第3相試験〕

治験依頼者から報告された重篤な副作用等の安全性情報に基づき、引き続き治験を 実施することの妥当性について審議した。

<審議結果:承認>

議題①

日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による2型糖尿病患者を対象とした BI10773/ BI1356の第皿相試験

治験依頼者から報告された重篤な副作用等の安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

<審議結果:承認>

治験薬概要書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

<審議結果:承認>

【報告事項】

今回報告事項なし